

〈東北・新潟の活性化応援プログラム〉 2021年 助成団体活動成果レポート



助成団体

一般社団法人 日本カーシェアリング協会

宮城県石巻市

プロジェクト名

車で支え合いを行う30地域のオンライン交流

■地域の課題

東日本大震災後の被災地の仮設住宅及び復興住宅では、交通弱者、コミュニティづくり、高齢化が課題でした。それ等の課題に向き合い、地域コミュニティでルールと役割を決めて、高齢者の外出支援等を行うコミュニティ・カーシェアリングという支え合い活動（以下 CCS）を地域に作る取り組みを行っています。

■当団体の紹介

東日本大震災後に宮城県石巻市の仮設住宅から始まった「寄付車を活用した地域における支え合い活動」。本活動は、震災後10年を経て、暮らしの移動手段の確保に問題を抱える全国各地に広がり始めています。本活動に賛同する全国30の地域をオンラインでつなぎ、意見交換の機会を設けることにより、本活動の輪をさらに他地域へ拡大させることを目指します。





プロジェクトの概要

■背景・目的は？

現在石巻市内10地域でその取り組みが行われています(取り組む各グループは以下「カーシェア会」)が、石巻以外にも全国の同じような課題を抱える地域から依頼があり石巻と同じ10地域で導入が行われました。(平均年齢75歳、約800名が登録)震災後たくさんの支援を受けて生まれたこの仕組みを課題を抱える地域に広げると同時に、これまでほとんど行われてこなかった地域間交流をオンラインで実現し、助け合いの輪を更に広げたいと考えました。

■具体的な活動は？

1. CCS新規導入

新たに6地域新規導入をすすめました(現在テスト運行中の地域も含む)。2021/12陸前高田市、2022/3石巻市貞山、2022/12登米市、(2022/10富士宮市)、(2022/12宮古市)、(2022/12石巻市荻浜)※()はテスト運行中

スムーズな導入のために既実践している地域と交流を持つことで運営イメージを持ってもらえるように働きかけました。

2. CCS導入地域へのフォロー

設立後の地域のフォローを行いました。事業期間中に2地域解散となったため対応地域は1.の新規設立を含めると24地域。持続可能な体制を測る指標を作成し、地域の状況の見える化を進めました(石巻市内)。

3. オンライン交流会開催

2022年12月6日に実施。石巻市内8地域・県外5地域(計13地域)、4自治体が参加。ZOOMを使用。当日は、①各カーシェア会の活動紹介 ②同じ悩みや同じ活動環境にてグループ分けしての交流会、という流れで実施。アンケート結果では概ね「満足」「やや満足」の評価で「他地域の情報を聞けてよかった」「他のカーシェア会が活発に活動をされており良い刺激になった」と感想をいただきました。実施に向けて2022年9月頃から本格的に準備を開始し、企画・広報・地域へのレクチャー・リハーサル・実施後のフォローを行いました。



新しく導入する地域への説明会の様子



カーシェア会のサロンに参加してサポートしている様子



オンライン交流会で各地域の活動紹介を行っている様子



オンライン交流会の様子(石巻市内の会場)

■活動の成果は？

1. 新規導入・導入後のフォローを通して導入地域・実施人数が増加
導入地域 申請時20地域⇒事業終了後24地域
実施人数約800名⇒事業終了後約1,000名
2. オンライン交流会を通して以下のような成果が得られました。
参加者:石巻市内8地域・県外5地域(計13地域)、4自治体
参加者アンケートでは8割が課題解決のヒントを得たとの回答があり「石巻市では実践していない、面白い発想が聞けた」との声があったりイベント後に個別に話を伺いたいと申し出る地域もありました。また、次回の交流会については全ての参加者より「参加したい」という声をいただきました。以上のことから今回の交流会は、好事例の情報交換が行え、活動する人たちのモチベーションアップにつながり満足度の高い良い機会となりました。来年度以降検討をしている地域・自治体からの参加もあり、来年度以降の活動の広がりのきっかけにもなりました。

以前実施したオンライン交流会では、コミュニティ・カーシェアリング事業を進めるチームのみで運営した結果、通常業務(導入と運営サポート)との両立が難しく、準備不足や当日の運営がスムーズに行えない場面があったりなどの課題がありました。その点、本助成によりオンライン交流会の運営管理を担う専任スタッフをチーム外から1名従事させることができたため、企画・広報・地域へのレクチャー・リハーサル・実施後のフォローを非常にスムーズに行うことが可能となりました。また、次年度以降はチームメンバーのみでも運営できるように準備から当日の運営、実施後のフォローが一通り整理してチーム内で共有できたため、今後継続的にオンライン交流会を行うための礎を得ることができました。



お出かけツアーの様子



サロンの様子



上浜田地区(岩手県陸前高田市)で活動を開始した皆様



杉田地区(静岡県富士宮市)で活動を開始した皆様

団体からのコメント

移動に課題のある地域へコミュニティ・カーシェアリングの普及拡大を進め、導入した地域どうしがオンラインで交流する機会を継続して作っていく予定です。経験豊富な地域が、新しく活動を始める地域をよい方向に導けるコミュニティに発展させることができればと考えています。

人材の確保と育成が課題です。コミュニティ・カーシェアリングの導入と運営のサポートにはノウハウが必要なため、人材育成に時間が必要です。普及拡大が進めば当然対応するためのマンパワーが必要であるため、当面はその点が課題となると想定しています。

ノウハウの整理とマニュアル化をすすめ、よりスムーズに人材を育成するための環境を整えます。また、各地域へのサポートをオンライン化させることで効率的にサポートを行えるような体制を築く予定です。